

## 第18回マニフェスト大賞 応募文

### 【タイトル】

ーICT から DX へ転換、人的リソースを補強し、議会の可能性を深化させるー  
株式会社ディー・エヌ・エーとの包括連携協定で、改革を次のフェーズへ

### 【取り組み要旨】

本市議会は、一步先の議会の形を見据え、政策形成機能及び情報発信等を充実させるため、令和5年5月、株式会社ディー・エヌ・エーと議会のデジタル・トランスフォーメーション（以下：DX）推進に関する包括連携協定を締結した。

本協定は、議会 DX 推進にあたり、専門的知識やノウハウを持つ DX の人的リソースを補強し、アドバイスやミーティング、研修への参画、自治体 DX の情報共有すること等を柱とし、今後、議会 DX 推進方針の策定も連携して進めるもので、市議会と民間企業との同協定締結は関西圏初となる。

本市議会は DX を「目的」でなく「手段」と捉え、議会運営や調査活動等での DX ツールの実践を通じて、議会の可能性を深化させるよう取り組んでいく。

### 【応募内容本文】

#### ■これまでの ICT 化の取り組み

##### ・グループウェア導入から議案書等の完全ペーパーレス化へ

本市議会では、令和元年にグループウェアを導入し、それまで電話・紙文書が中心だった連絡調整や情報共有を、グループウェアを中心とした運用に移行した。（スケジュール管理や資料のペーパーレス化・アーカイブ化、災害時の安否確認等）

さらに同年にタブレット端末の貸与も開始し、執行部と連携しながら段階的にペーパーレス化を進め、議員が講師となった操作研修を繰り返す等しながら、翌令和2年6月定例会にて議案書等の配付を完全ペーパーレス化した。

##### ・コロナ禍での ICT ツールの活用

コロナ禍では、グループウェアによるリアルタイムでの市の動きの共有や、議員の担当部局への個々の問合せを禁止の上、事務局からの一括問合せにすること等に取り組み、さらに災害時のオンライン委員会の体制を構築する等、グループウェアをはじめとする ICT ツールを活用した議会の ICT 化を進めた。

#### ■DX 協定に先駆けた取り組み

##### ・紙での発言通告を廃止し、入力フォームでの通告に

これまで、①通告様式をダウンロード、②パソコンで入力、③印刷、④事務局に提出、⑤事務局が内容を一覧表に打ち込むという5段階だった紙による発言通告を、議員が入力フォームに入力するだけの方法に変更した。

・答弁調整時間等の調査に入力フォームを活用

議会運営や答弁調整の効率化のため、定例会中の全ての議案説明や、答弁調整並びに作成に要した時間を調査するツールとして入力フォームの活用を開始した。

・議会資料をプレゼンテーションソフトで作成し、会議を変える

これまで議会資料は、縦置きで文書作成ソフトでの作成が基本だったが、よりわかりやすく見やすい資料でかつ、会議で横長のモニターに合わせた形で表示するため、プレゼンテーションソフトを使用した横置き資料に変更した。

## ■株式会社ディー・エヌ・エーとの包括連携協定

・DXを進める課題は、人的リソースの補強

DXを進めるにあたって、議会事務局職員もデジタルの専門性がある訳ではないため、専門的な人材の確保が何よりの課題であった。そのため、専門的知識やノウハウを持つパートナーと手を結ぶことをまず目標として検討を進めた。

・協定により密な連携を

DXの人的リソースを補うべく、令和5年5月に箕面市とつながりも深かった株式会社ディー・エヌ・エーとの議会DX推進に関する包括連携協定を締結した。

本協定では、議員と先方担当者との定例ミーティングによる意見交換や議員向けのDXに関する研修への参画、日々進化し続ける自治体DXの情報共有等を柱とするもので、議会DX推進に関し密な連携をとることになる。

・今後の方向性

今後は本協定の趣旨に沿い、まずは本市議会の「議会DX推進方針」の策定を連携して進めることになるが、議会としても、DXという時代の潮流の中において、議員一人ひとりが意識を高め、実際の議会運営や研修、調査・研究活動等を通じて、スキルアップやDXマインドの醸成に取り組んでいく。

特に本市では、新病院建設とその運営に指定管理者制度の導入が予定されていることから、公立病院としての運営の在り方を評価するため、DXツールの活用を検討していく。また、これまで対面が中心となっている市民からの意見の聴取にも、同ツールの可能性を模索していく。

## ■議会DXを糸口に、議会改革をさらに推進

DXに関しては、本市議会も含め、議会文化や先例を重んじる議会の世界では一番遠くになりがちではあるが、本市議会は、もう一步先の議会やその先にある市が発展する将来像を見据え、今後も「行動する議会」として、議会DXを糸口に、地域課題のさらなる解決に繋がるよう、議会総体で議会改革を推し進める。